

川崎北高等学校（2学年）休業期間中の学びについて (5月18日～5月22日)					
教科	科目名	単元（題材）	学習の目標	課題等	評価方法・評価規準
国語	現代文B	明日をひらく（随筆）	近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方・感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。	（新規）「きっと叶いますよ」3段落 プリントA4版 解答を写真に撮ってClass Roomに提出。（22日金曜まで） 単元テスト（登校時）	（評価規準） ・文章の構成や段落相互の関係を読み取ることができる。 ・対比・逆説・比喩などの表現技法を理解しながら、筆者の発想や主張、内容をとらえることができる。
	古典B（文型）	和歌	○古典に用いられている語句の意味・用法及び文の構造を理解すること。 ○古典の内容や表現の特色を理解して読み味わい、作品の価値について考察すること。 ○古典を読んで、我が国の文化の特質や我が国の文化と中国の文化との関係について理解を深めること。	（新規）『小倉百人一首の世界』その2：1～2のプリント2枚分 1「わが袖は・・・」についての問題5問 2「めぐりあひて・・・」についての問題4問	解答を写真に撮ってClass Roomに提出。（22日金曜まで） 単元テスト（登校時） 観察 （評価規準） A古文に親しみを持ち、話の面白さを理解している。 B中古・中世の思想や美意識の特徴を捉えている。 C語句の意味・用言の活用・助動詞の用法が理解できている。
地理歴史	世界史B（文型）	オリエントと地中海世界	世界の歴史の大きな枠組みと流れを、歴史の発展法則と現代世界の特質を広い視野から考察することによって、国家及び社会の形成者として思考力と健全な批判力をはぐくむ。	<新規> プリント課題A4版2枚 民主政への歩み ペルシア戦争とアテネ民主政 ボリスの変容とヘレニズム時代 白地図課題 10ページ 1 ペルシア戦争 2 ヘレニズム世界	提出物 解答の点検 <評価規準> a. 諸地域世界に対する関心を持ち、各世界の形成過程について論理的に把握している。 b. 諸地域世界の歴史について多面的・多角的に考察し、各世界の特質を公正に判断し表現している。 c. 諸地域世界に関する資料を活用して、追究し考察した過程や結果を適切にまとめたり、説明したりしている。 d. 諸地域世界の形成過程を理解し、その知識を身につけている。
	世界史A（理型）	諸地域世界の形成と交流・再編・結合	世界の歴史の大きな枠組みと流れを踏まえ、ヨーロッパとアジアの近現代を中心に、日本の歴史や現代の諸課題と関連付けながら理解し、歴史の発展法則と現代世界の特質を広い視野から論理的に考察する。そして現代の諸課題を思考し貧困・差別、戦争などの今日においても人類の課題を直視する国家及び社会の形成者足り得る、社会的思考力と健全な批判力を育む。	<新規> プリント課題A4版 2枚	提出物 解答の点検 <評価規準> a. 諸地域世界に対する関心を持ち、今日の課題歴史的要因を把握している。 b. 諸地域世界の社会経済について論理的に考察し、各世界の特質を判断している。 c. 諸地域世界に関する資料を活用して、多面的に追究し考察している。 d. 諸地域世界の形成過程を理解し、その各世界の文明の特質を理解している。
数学	数学II	等式・不等式の証明	いろいろな式の考えについて理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し表現する能力を養うとともに、それらを活用する態度を育てる。	<継続>～5月15日配信課題の取り組み継続 4月6日登校日に配った数学4月の課題 副教材 3TRIAL数学II（文型）P4 数学II+B（理型）P6 理系クラスはプリントその1, その2, その3 No.1 二項定理 (1) No.2 二項定理 (2) No.3 整式の割り算 No.4 等式 $A=BO+R$ の利用 No.5 分式とその計算 (1) No.6 分式とその計算 (2) No.7 倍等式 (1) No.8 倍等式 (2) No.9 等式の証明 (1) No.10 等式の証明 (2) <新規> 5月18日～22日配信課題の取り組み 理型クラスはプリントその4 文型に新規の課題はありません。	○課題の取り組み、確認テスト(登校日提出予定) 【評価規準】 ・3次の乗法公式と因数分解の公式を理解する。 ・二項定理をパスカルの三角形と関連付けて学習し、その応用を通して数学のよさに触れる。 ・整式の除法では商や余りを求めることができるようになるとともに、与えられた式と商・余りの関係を理解する。 ・分数式の約分・通分や四則演算ができる。 ・恒等式について理解し、等式の証明など代数的な式をもとに論証についての理解を深める。 ・等式の基本性質を用いた式の証明を行い、代数的な式をもとに論証について理解を深める。 ・等式の証明における様々な手法を理解し利用できる。
	数学B（理型）	ベクトルとその演算	ベクトルについて理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し表現する能力を伸ばすとともに、それらを活用する態度を育てる。	<継続>～5月15日までの配信課題の取り組み継続 No.1 ベクトル No.2 ベクトルの加法 No.3 ベクトルの減法・実数倍 No.4 ベクトルの計算・平行条件 No.5 ベクトルの分解 No.6 ベクトルの成分 No.7 ベクトルの成分計算 (1) No.8 ベクトルの成分計算 (2) 訂正版 No.9 ベクトルの成分計算 (3) No.10 ベクトルの演算 (応用発展) 新規の課題はありませんが、3TRIAL P110～115を解いてみましょう。	○課題の取り組み、確認テスト(登校日提出予定) 【評価規準】 ・平面上のベクトルの概念を理解するとともに、ベクトルに関する基本的な用語・記号を理解する。 ・ベクトルの加法・減法および実数倍について理解し、それらの演算についての演算と同様の法則が成り立つことを確かめる。またベクトルの平行・分解について理解する。 ・平面上のベクトルが2つの実数の組として表されることを理解し、そのよさを認識する。
理科	化学（理型）	酸化還元反応	酸化還元の定義を理解し、電子の授受や酸化数についての理解を深める。	<新規> 課題プリント1枚	○Classroom上での課題提出 【評価規準】 ・酸化還元反応を電子の授受によって説明できる。 ・酸化数の変化に言及し、酸化還元反応をとらねおすことができる。
	理基礎（理型）	物体の運動	物理的な事物・現象に対する関心や探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、物理学的に探究する能力と態度を育てるとともに、物理学的基本な概念や原理・法則を理解し、科学的な自然観を育成する。	<新規> 副教材『物理基礎 学習ノート』p.2~p.5を解き、答え合わせをしておくこと。 なお、直接書き込んで、紙に解いても良い。	○学習ノートまたはレポート（登校日） 【評価規準】 ・物理学を探究する上で必要な数学の基礎を理解できている。
	学基礎（文型）	宇宙の構成	○地学的な事物・現象についての観察、実験を行い、自然に対する関心や探求心を高める。 ○地学的に探究する能力と態度を育てるとともに、基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な自然観を育成する。	（新規） 1. 動画を見て学習する 2. 動画で学習後、フォームで小テストに回答する	○提出物によって評価する。 (新規) フォームで回答提出 【評価規準】 ・課題積極的に取り組んでいる。（関心・意欲・態度） ・宇宙の構成について理解している。（知識・理解）

保健体育	体育	体育理論	○運動やスポーツの効果的な学習の仕方等について理解できるようにする。	○（継続）①運動やスポーツの技術は、学習を通して技能として発揮されるようになること。②技術の種類や技能の上達過程に応じた練習方法や課題の設定方法などがあること③運動やスポーツの技能と体力は相互に関連していること④運動やスポーツを行う際は、気象条件の変化など様々な危険を予見し、回避することが求められること等について「保健体育ノートP120～P131」の問い合わせを解くこと。また、右ページNOTEに自身の考え方等を交え、単元ごとにまとめておくようにすること。	○提出された「保健体育ノート」の解答や記述の内容から、「関心・意欲・態度」「思考・判断」「知識・理解」の観点で評価する。 【評価規準】 <ul style="list-style-type: none">・学習課題に关心を持ち、積極的に課題に取り組み、提出している。（関心・意欲・態度）・学習課題について、具体的な例を挙げて検討したり、分析したりするなど、自己の考えをまとめることができる。（思考・判断）・運動やスポーツの効果的な学習の仕方等について理解している。（知識・理解）
	保健	生涯を通じる健康（性意識と性行動の選択）	○思春期における性意識の変化に対応して、自分の行動への責任感や異性を尊重する態度が必要であること、及び性に関する情報等への適切な対応が必要であることを理解する。	○自分が得る性情報の入手方法やその情報はどれくらい信頼できるものなのか、また、異性との人間関係や性情報に対して、どのようなことに配慮した行動が必要なのか等について教科書などを参考に、「保健体育ノートP58」の問い合わせを解くこと。また、P59 NOTEに自身の考え方等を交え、まとめておくようにすること。	○提出された「保健体育ノート」の解答や記述の内容から、「関心・意欲・態度」「思考・判断」「知識・理解」の観点で評価する。 【評価規準】 <ul style="list-style-type: none">・学習課題に关心を持ち、積極的に課題に取り組み、提出している。（関心・意欲・態度）・学習課題について、個人および社会生活や事例などと比較したり、分析したりすることができる。（思考・判断）・生涯の各段階における健康課題と健康づくりについて理解している。（知識・理解）
芸術	音楽Ⅱ	ソルフェージュ 歌唱の楽しさ	○楽譜と実際の音を結びつけることができる。 ○曲を歌うことにより、発音・发声の工夫を学ぶ	（継続）教科書P4～5「Alleluia」をプリントに正確に写す。→書いたものを写真に撮って提出。書いたもの自体の提出は登校日。ドレミで譜読みをし、メロディーを把握する。ラテン語の歌詞で歌えるようにする。	提出された楽譜が正確に写されているか。楽譜の書き方が理解できているか。（提出・次回登校日） 音楽を形作っている要素を知覚し、音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて表現意図を持っているか。（実技テスト：授業再開後予定）
	美術Ⅱ	A表現 彫刻 ワキタ水族館	美術の創造的な諸活動を通して、造形的な見方・考え方を働きかせ、美的体験を深め、生活や社会の中の美術や美術文化と深く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。	〈新規〉古新聞とガムテープで海の生き物を作る。 5月11日出題。 （提出方法と期限） ワークシートは5月18（月）に写真を撮ってClass Roomに提出。その後作品作りに入る。	ワークシートと作品で評価する。
	書道Ⅱ	半紙に六文字を清書	書道の創造的な諸活動を通して、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、書の伝統と文化について理解を深める。	〈新規〉半紙に六文字を清書	提出された硬筆プリントや臨書作品、創作作品の内容から「関心・意欲・態度」、「書表現の構想と工夫」、「創造的な書表現の技能」の観点で評価する。【評価基準】学習課題に積極的に取り組み提出している。（関心・意欲・態度）・古典の美とその技法に关心をもち、表現技法を高めようとしている。【創造的な書表現の技能】用具用材との関係に关心をもち、表現を工夫している。
外国語	コミュニケーション英語	Lesson 1 I'm the strongest!	園技授業についての文章を読んで、概要や要点を読み取ることができる。	（新規） Lesson 1 評価問題 A問題(A4 2枚)	提出物で評価する。 （評価規準）言語や文化に関する知識・理解：現在完了形・if[whether]を使う間接疑問文・関係代名詞の省略等について理解している。
	英語表現Ⅱ	Lesson11 I hear the population of Japan is falling quickly.	比較(原級、比較級、最上級)について理解している。	（新規） Lesson11 No.22プリント (A4 3枚)	提出物で評価する。 （評価規準）様々な比較表現の働きを理解し、文を作ることができる。物事について、どちらがより好きか、どれが最も優れているか、などについて、理由を添えて話すことができる。
家庭	家庭総合	青年期を生きるの家族・家庭	青年期の生き方、家族・家庭生活について関心を持ち、知識を身につけています。	（継続）川北HPマスクの作り方の動画を見る。 （新規）ネットでNHK高校講座家庭総合の第1回と第2回を見て、プリントに感想を書く。	・提出物により評価します。 （評価規準）自らの将来を想像し、自主・自立に対し関心を持ち、学習を積極的に行い、その課題を確認することができる。家族・家庭に関わる法律を理解し、その課題を考えることができます。
総合的な探求の時間	総合的な探求の時間	問いを見いだし、課題を設定させる。	沖縄の歴史・文化等について調べ学習をとおして、問い合わせを設定する。	（継続）沖縄に関することで興味を持った分野について引き続き自ら調べてレポートにする。	提出物により評価する。 （評価規準）沖縄の歴史・文化等について問い合わせを立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができる。